

授業科目	事例研究（宿泊業） Case Study (Lodging Industry)			担当教員	井上 英也		
展開方法	演習	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>労働集約産業に分類されるホテル業においては、従業員の生産性の向上が経営の重要な課題となる。そして、ホテルが顧客から支持を受けて事業を継続させるには、個々の従業員の能力およびスキルの向上と、それを支える組織としての人事戦略が不可欠となる。本講座は、ホテル業における人的資源管理（Human Resource Management 以下 HRM）について、国内外の事例から多面的に考察し、現状の課題と将来に向けた方向を明かにすることをねらいとする。</p>							
	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	教室での講義に積極的に参加し、適切な質問や意見交換ができる。			授業での貢献度		20%	
思考・判断	個々の事例から、その背景を明らかにし、その施策、戦略の評価を判断することができる。			レポート		20%	
技能・表現	PC を使い、統計データを Excel で集計・分析し、パワーポイントにまとめてプレゼンテーションができる。			プレゼンテーション①		20%	
知識・理解	観光産業の主要産業であるホテル業に関して、経済環境・事業特性・事業上の問題点を理解し、解決提案ができる。			論述試験		20%	
				プレゼンテーション②		20%	
出席							受験要件
合計							100%
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>授業貢献 : 40% 質問、発言などの回数、プレゼンテーション、グループワークなどを観察法で評価。 発表・レポート : 60% 論旨・形式要件、およびプレゼンテーションをもとに評価。採点后、全体の講評を行う。 試験 : 20% 論述式で宿泊業の理解度を問う。</p> <p>尚、課題・レポートなどへのフィードバックは、授業中あるいは manaba において個別に行う。</p>							
授業の概要							
<p>本講は、次のテーマに関する事例研究により構成する。</p> <p>第 1 部 HRM を取り巻く環境の変化 / 第 2 部 ホテルにおける HRM の役割 / 第 3 部 従業員のモチベーションと評価 / 第 4 部 キャリア形成の在り方 / 第 5 部 日本におけるホテル HRM の将来</p> <p>授業は、各回の講義のテーマに対する各自の問題意識をもとに、教員と学生および学生間のインタラクティブな意見交換により進められる。そのため、各回、テーマに関する事前の情報収集などの準備が必須となる。また、各部の終了時点には、テーマに則した内容のプレゼンテーションを課し理解の深化を問う。最後に、ホテル業の今後のあり方に向けた提言を制作・完成させる。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：坪谷邦生（2020 年）『人材マネジメント入門』 ディスカバー・トゥエンティワン出版 参考書：適宜指示する。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>新聞、雑誌、インターネットなどでのホテルおよび観光情報に常にアンテナを張って情報収集に努めることに期待する。特にホテル企業に関する最新事例を集め、授業において共有することを歓迎する。加えて、多くのホテルを視察する、インターンシップを受けるなどの実体験を通じてホテル運営についての理解を深める。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション	講義の進め方、評価基準などを説明する。	シラバスを読んでおく
2	日本における観光の変化	グローバル化、情報化などの急激な進展により変化する日本の観光産業を取り巻く環境を考える。	予:観光白書(令和2)第1部 復:旅行客数の推移をまとめる
3	ホテルに求められること	変化する観光産業の中で、その中核となるホテル事業に期待されることを明らかにする。	予:観光白書(令和2)第2部 復:今後の宿泊産業をまとめる
4	HRMの必要性	ホテル事業における人的資源管理(Human Resource Management)の必要性を理解する。	予:人的資源管理の定義 復:課題レポート作成
5	ホテルの組織	国内外のホテルの組織図から、各部署に求められる役割を理解する。	予:帝国ホテルの組織図 復:人事部門の役割をまとめる
6	人材の採用・教育戦略	ホテルの人材に求められる能力、経験、技能などを明らかにし、従業員の能力開発の方法を検討する。	予:職業能力評価基準 復:採用広告を調べる
7	人事管理の施策	人事部門に求められる機能と役割について理解する。	予:Chapter1 人材マネジメント 復:課題レポート作成
8	従業員のエンゲージメント	従業員のモチベーションを維持、向上させるための方策を考える。	予:Chapter4 働きがい 復:働きやすい会社を調べる
	リーダーシップ	ホテルのHRMにおけるリーダーシップの在り方について考察する。	予:ビジネス界のリーダーを1人選んで経歴を調べる 復:ホテル総支配人の要件定義
10	人事評価の在り方	あるべき人事評価の仕組みを理解すると共に、ホテル企業におけるの最新事例を検証する。	予:Chapter2 人事評価 復:課題レポート作成
11	ホテルのキャリア・パス	ホテルのキャリア・パスの在り方を理解する。	予:Chapter7 異動・代謝 復:日本雇用の特徴をまとめる
12	後継者育成プラン	ホテルの事業継承、組織維持のための後継者育成プランについて考える。	予:Chapter8f 人材開発 復:旅館の事業継承をまとめる
13	日本におけるHRMの特殊性	グローバルな環境下における日本のHRMの特殊性を理解し、将来に向けた方策を考える。	予:日本型人事管理の特徴 復:課題レポート作成
14	ホテル経営・運営の課題抽出	現在の国内ホテル業の課題を取り上げ、それに対する方策を検討してまとめる。	予:ホテルにおける人事の課題をまとめる 復:プレゼンテーション作成
15	提案の発表	提案に関する討議とふりかえり。	予:プレゼンテーションを準備する